

記念誌発刊のごあいさつ



琉球大学同窓会

会長 幸喜 徳子

はじめに、この度の熊本大震災で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

琉球大学同窓会は多くの同窓生及び県民の皆様に支えられ、2014年12月4日に創立60周年記念日を迎えました。2015年に記念式典及び一連の記念行事を計画致しましたところ、同窓生はじめ各界の皆様が県内、本土はもとより海外からもご臨席を賜り、盛大に挙行できましたことを深く感謝申し上げます。

この度、その締めくくりとして60年を振り返り「琉球大学同窓会創立60周年記念誌」を上梓することができました。大城肇琉球大学学長をはじめ関係各位のご協力に深甚なる敬意と謝意を申し上げます。

さて、本会は1954年に148名の卒業生により設立され、今日では約78,000名の会員を擁するまでになりました。会員は海外、国内の政治、経済、教育その他あらゆる分野で目覚ましい活躍をしておられ、心強い限りです。県内外に7支部及び各学部、学科同窓会も設置され活発な活動をしております。

同窓会は60周年記念誌発刊を機に改めて、過去から現在そして未来へと同窓の絆を繋ぎ、母校と地域社会の発展にいささかなりとも寄与して参りたいと存じております。何卒これからも皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願いし、併せて皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げます。

本記念誌は記念誌部会（儀保博信部会長）の方針として、先に発刊した50周年記念誌に続き、その後の10年を中心に編集がなされました。

原稿依頼に当たっては、会報や50周年記念誌にまだご登場頂いてない方を優先的にお願いし、特に若い世代のご意見も盛り込むことに配慮されております。

ご多忙の中、玉稿をお寄せ下さった大城肇琉球大学学長、稲嶺恵一元県知事、安里昌利沖縄県経営者協会会長他、多くの皆様、協賛広告を賜りました各企業・個人・団体様、何度も委員会を開催しご苦勞頂いた記念誌部会の皆様、そして新星出版(株)様に心よりお礼申し上げ、発刊のあいさつと致します。

2016年5月吉日